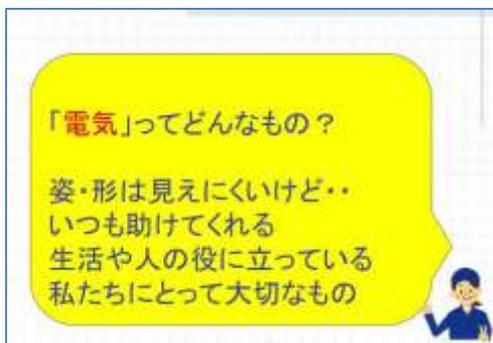


# ようこそ！電気科へ 今回のテーマは「S電Gs」！？

10月15日に本校で行った一日体験入学の内容について紹介します。

今回は、**持続可能な開発目標**(Sustainable Development Goals:SDGs)の視点を取り入れた体験メニューです。



電気は生活に必要不可欠です。みなさんも毎日、デンキを使うでしょう！？

「デンキ」のことをより知り、かかわることの楽しさを、参加してくれた中学生、本校の教員・高校生と一緒に体験しました。

とくに、**小さなことからでも自分ができること、興味関心を増やしていくことで、身のまわりの課題を、「じぶんごと」として解決できることを学びました。**



実は、電気は身のまわりのもので簡単につくることができます！

磁石を入れた筒(お菓子の容器を再利用)にエナメル線を巻いて「シャカシャカ！エコ発電」を作りました。中学生からは「お！すごい」と驚きの声がありました。これを応用すると色々なものができます。



電気科名物 自転車発電！

自転車をこいでクリーンに発電する「自転車発電装置」を使って、わたあめを作りました！「ペダルをこいで電気をつくれて、さらに、わたあめができるなんて驚き！！」



電気を届けて使うにはやっぱり電気工事！

スイッチを使ってランプ(発熱電球や省エネになるLED電球)を点灯！自分たちで配線したものが光るのは感動です！

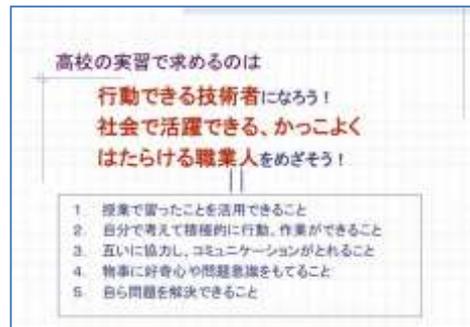


あの一世風靡した伝説のゲームイライラ棒が帰ってきました。「イライラ棒 ミニ」の製作工事の材料や技を使って組み立てる楽しいゲームです。時間内にクリアできるかな？



体験には、普段、電気科で学習している要素が色々とちりばめられています。

もりだくさんの体験メニューでしたが、最後に電気科自慢の、太陽光発電装置、風力発電装置、かみなり装置(高圧実習装置)を見学してもらいました。



参加してくれた中学生からは、「中学校では学べないことが色々できてとても楽しかった」、「ぜひ電気科に入って勉強してみたい」、「先輩や先生がやさしく丁寧に教えてくれた」…などの感想がありました。

電気科教員や高校生と一緒に楽しい時間を過ごしました。  
参加してくれた中学生の皆さん、ありがとうございました。  
また一緒に勉強しましょう！